

“里海”としてのアマモ場の再生



▲アマモの苗植え。海が澄んでいて気持ちよく植えられました。



平成30年10月27日(土曜日)

鹿児島地区漁業士会さんの運営で、「“里海”としてのアマモ場の再生」が、磯海水浴場にて開催されました。前夜が雨でお天気が心配でしたが、当日は快晴！絶好のアマモ苗の植え付け日和でした。まずは、会長の川畑さんが、海的环境やアマモの役割について楽しく分かりやすくお話してくださいました。その後、実際にアマモの植え付けです。生分解性のポットに入れてあるので、そのまま植えられます。苗を持って植えるしぐさがまるで田植えのようでした。継続して植える事がアマモ場を育てるのには大切です！今日の活動が、来年再来年と続いて、すてきな里海ができれば良いなと思います。豊かな海を未来につなぐ講座となりました。



▲会長の川畑さん。冗談を交えながら楽しい講話でした。



▲このキレイな鹿児島湾をずっと残したいですね。